

柊 ぽ ぷ ら



私
を
愛
さ
れ
て

も
っ
と
し
め
て

タ
タ
タ

変
態

中
出
専
用

正
義

6

Go to next page



はいタオル

…いらねえ

そんなず濡れの人
家にあげられないよ？



帰るんだよ

無理やり家まで
連れてきやがって…

失礼な！

手を引いたら
ぼーっとついてきた
じゃない

まん
♡





家がここなら
別れてから
とつくに帰ってただろ

それは…



なんであのとき
声掛けてきたんだよ



何か事件にでも
巻き込まれ
たのかもって

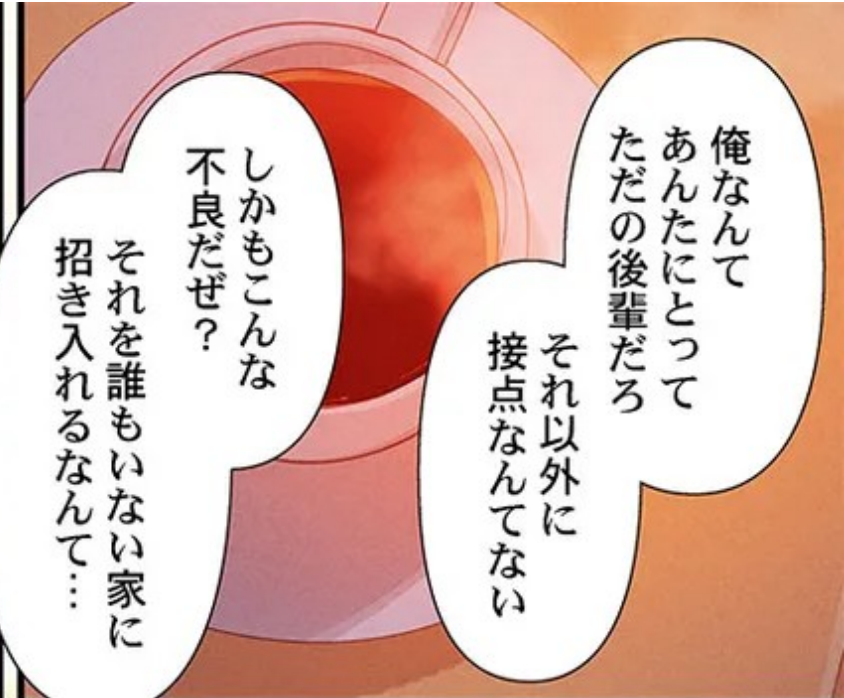
捜してたの

急に血相変えて
走り出したら
気になるでしょ？

途中でカバンも
放り出してたし

はっ

随分お人好し
なんだなあ？



俺なんて
あんたにとって
ただの後輩だろ

それ以外に
接点なんてない

しかもこんな
不良だぜ？

それを誰もいない家に
招き入れるなんて…



先輩

真面目そうなナリして
実は男を食うのが趣味なわけ？







んつと…
下着は
どうしたらいい？

自分で脱がす
ほうが好き？

んつと…

んつと…



だって

せっかくだから
古鷹くんの
好きなえっちして
あげたいんだもん

なんでそんなこと
聞くんだよ

俺の…
好きな…

んつと…



！
うん
どうぞ…

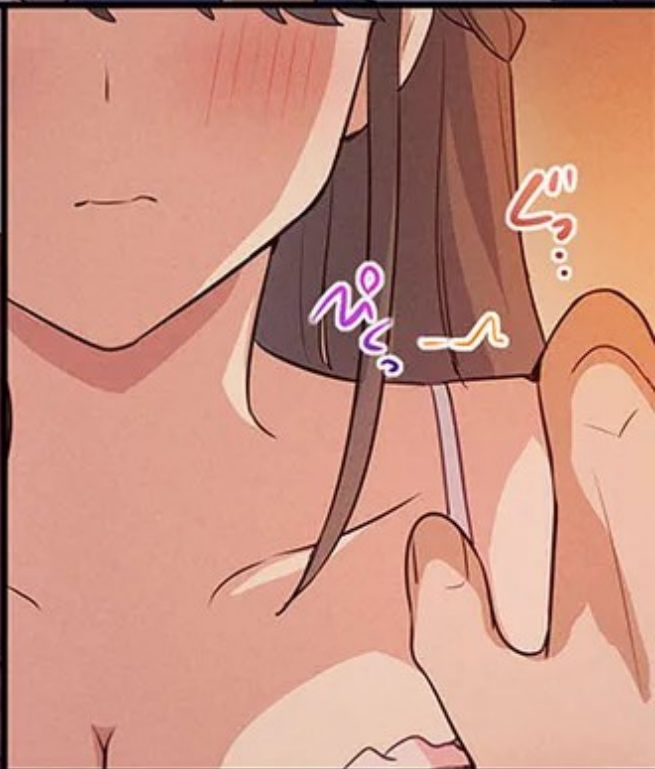


キス
してもいいか

…



ん…
♡





そろそろ
古鷹くんも
脱いでよお
私ばかり脱いで…
恥ずかしいよ

キスと乳首だけで
もう濡れてんのかよ

淫乱

!!
もうっ!
デリカシー
ないなあ!

あ?
しゃーねえなあ…

まあでも
それが
普通…か



あっ
ちよつと
待って!

あ!?
今度は
なんだよ

そこは
私が…ね? ♡



どう…かな？
気持ちいい…？

前なら
漫画やAVで憧れた
シチュエーション
だけど



宇治宮なら
もっと
必死な顔で…







そっだ

僕は今

理想のセックスをする
チャンスなんだ

まったく
面倒な女

あみあい♡

ずん♡

指増やすぞ
もう少し
力抜け

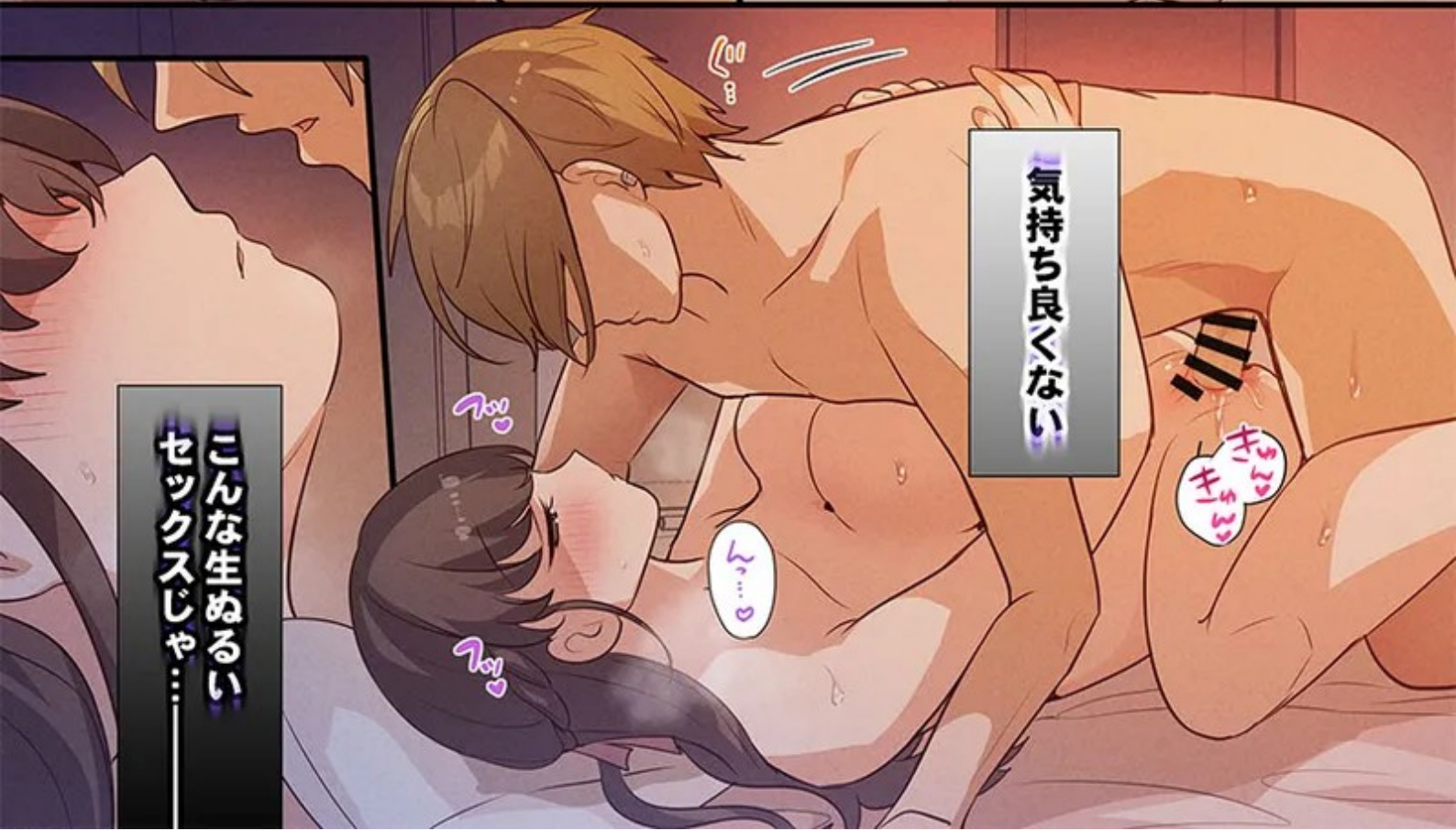
んんっ♡

甘くて
優しくて

気持ちいいだけの

恋人みたいな
セックスを...









あうっ

好きにしていって
言ったのはお前だろっ

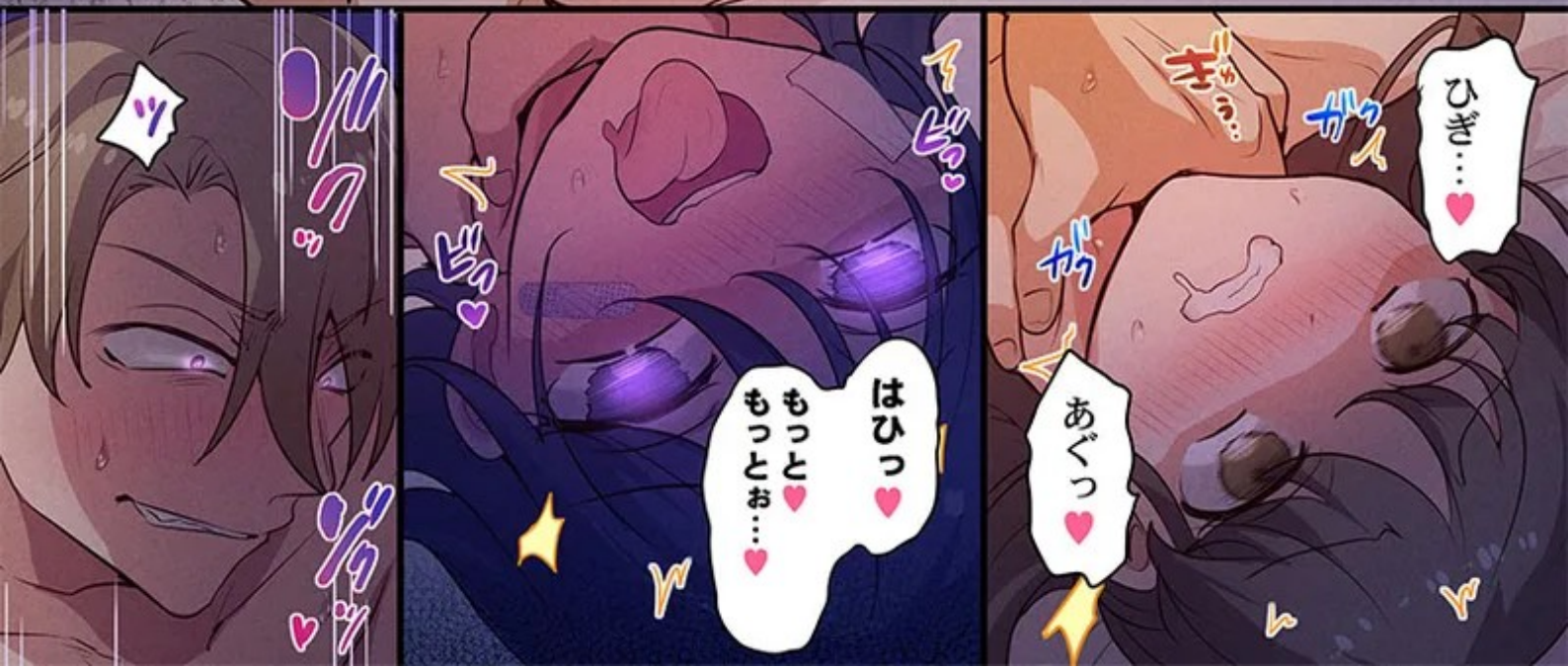
いたっ
痛いっ ♡
古鷹くんっ
やめ…

やっ
ああっ



はっ
ようやく
チンコに効く
声になったじゃねえか

おっ
〜



はひっ ♡
もっと ♡
もっとお… ♡

あぐっ ♡

ひぎ… ♡



やあつ！

げほっ…

ど
どうしたの
古鷹くん

どうして
こんな…っ

うるせえ！

オナホが
口答えすんなッ

ひっ
痛ッ

!!?



作家さんに直接応援を！

ファンレターはこちらまで



<https://patica.jp/fanletter/>

もっといじめて、私を愛して ～地味な彼女はドMでド変態(6)

著者 柊ぽぷら
発行 パチカ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

ちゅーむ

エッチにむちゃう♡